


メーカー会員得意分野調査データ



1. アーク・プラズマ	2. ヒートポンプ	
3. 遠赤外線(近赤・中赤含む)	4. 高周波誘電・マイクロ波加熱	
5. 誘導加熱	6. 抵抗加熱	7. その他()

会員番号	社名	1. 会員種別	2. 会員名	3. 所在地	4. 主な電気加熱(冷却)方式							5. 保有している技術	6. 主な製品	7. 特記事項				
					1	2	3	4	5	6	7 ()							
23	富士電波工機㈱	正	富士電波工機株式会社	埼玉県鶴ヶ島市富士見6-2-22								○	○	○	パルス通電加熱	<p>1. 電磁波(高周波誘電加熱・マイクロ波加熱)応用技術(接着・溶着・乾燥・加熱・プラズマ)</p> <p>2. 電磁波(高周波誘導加熱)応用技術(溶解・溶接・ロー付け・焼鈍・焼入れ・材料試験研究装置)</p> <p>3. 放電プラズマ焼結技術及びその応用技術、温度傾斜焼結技術、ナノ精密焼結技術、衝撃圧縮材料合成技術</p>	<p>1. 高周波プレヒーター ・ 半導体及び電子管式各種電源 ・ 高周波誘電加熱 ・ セラミックス乾燥装置 ・ マイクロ波応用装置 ・ 高周波減圧加熱乾燥装置 ・ マイクロ波減圧加熱乾燥装置 ・ 触媒反応装置</p> <p>2. 高周波誘導加熱装置(浮揚溶解装置、連続製造装置、連続表面コーティング装置、焼ばめ装置、真空(大気)溶解炉、焼入れ装置、ピレットヒーター、ロー付装置)・材料試験研究装置(フォーマスター、サーメックマスター、サーモレスター、通電加熱装置、熱サイクル再現装置)</p> <p>3. 研究開発用・生産用放電プラズマ焼結装置(SPS装置) ・ 高速飛翔体試験装置 ・ 雰囲気制御グローボックス付SPS装置 ・ 超高真空材料合成装置 ・ 磁性材料研究開発用材料合成装置 ・ 熱電半導体研究開発用材料合成装置 ・ ナノフェーズ材料研究開発用材料合成装置 ・ 機能性材料研究開発用材料合成装置</p>	<p>高周波やマイクロ波を用いた電磁波による加熱技術です。電磁波そのものは、CO2を排出せず、環境を悪化させないクリーンなエネルギーです。雰囲気を加熱せず、被加熱物のみを加熱します。よって他の加熱方法に比べ立ち上がり素早く、高効率を得ることができます。</p> <p>高周波誘電加熱・誘導加熱・マイクロ波加熱・通電加熱の電源をはじめ各種デバイスから自社にて設計、開発をしています。</p> <p>通電加熱(放電プラズマ加熱);磁性材料研究開発用材料合成装置、熱電半導体研究開発用材料合成装置、機能性材料研究開発用材料合成装置</p>